



みんなのできる 地球温暖化防止活動

—三酔人地球問答を楽しみ、一年の計を立てる!!!—

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人)つくしまNPOネットワーク

■三酔人

磐梯山を眺望できる阿武隈川沿いの、料理が自慢の旅館に大晦日から泊まっている三人。「僕」はいささか知識偏重派、「俺」はその日を楽しむ楽観主義者、「私」は成人になったばかりのZ世代。

「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。」(僕) 2025年夏は異常に暑かったね、猛暑をもたらしたのはPJパターンという気象現象だよ。8月5日には群馬県伊勢崎市で41・8度を観測し、日本記録を更新しました。

■お屠蘇とお雑煮

(俺) 夏は暑くなきや夏じゃないよ。エアコンをががんつけて……。 (私) 2030年に30歳になるけど、地球は大丈夫かな。国連の人が地球沸騰と言っていたよ。 (僕) お屠蘇は、一年間の邪気を払い長寿を願って正月に呑む縁起物だよ。屠蘇散の香りが良いね。 (俺) 俺だって、地球温暖化とか気候変動とか、知ってるよ。

でも、だれも本気で取り組んでいないんじゃない。(私) 若者世代が若者世代に直接地球温暖化を伝える活動が活発だよ。新潟県の「ゼロチャレ30士(さんじゅうし)」って知っている!?

■第30回気候変動枠組条約締約国会議(COP30)

(僕) 南米ブラジルのアマゾン川の河口の都市・ベレンで、11月10日から会期を一日延長して22日まで、COP30が開かれたよ。化石燃料から卒業することや気候変動で甚大な被害を受ける国々への支援の基金のことが話し合われたよ。(俺) そのことならテレビのニュースで見たよ。でも、化石燃料から卒業することは合意できなかったようだね。基金の額も少ないって解説してたよ。(私) 青年環境NGO Climate Youth Japan(略称:CYJ)などが、このような国際会議に若者を派遣して、気候変動問題の解決に向けて提言や会議に登壇しています。若者も声を上げています。

■みんなのできる地球温暖化防止活動

(三人) 一年の計は元旦にあり(僕) 近くの公民館に、温暖化防止活動の講座を開催するように提案します。(俺) ごみを少なくします、エコドライブします、正しくエアコンを使用します。職場のみんなに呼びかけます。頑張ります。(私) 福島県地球温暖化防止活動推進員になって、仲間を増やします。

(Web) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>